



一般社団法人日本内部監査協会
The Institute of Internal Auditors
Japan

第382回スキルアップ研修会（対面開催）

中小規模企業における 効率的な監査のやり方とは？

内部監査部長と監査役としての経験から得た知識を踏まえて今後の監査実務を考える研修会

東京開催版

この研修会では、内部監査部長から監査役を歴任した講師の実体験から得られた知識等を解説することにより受講者のみなさまの今後の監査実務レベルアップのヒントを提供します。

講義の詳細は次ページをご確認ください。

※講義形式の研修会です。演習、グループディスカッションはございません。

※本研修会のオンライン開催の予定はございません。

※第381回スキルアップ研修会（大阪：3月19日開催）と同内容です。



日時

2026年 3月27日（金） 14：00 ～ 17：00（開場13:00）



形式・会場

対面開催

MEETING SPACE AP新橋 4階 ROOM D+E
（東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス）



受講対象

内部監査部門 および 関連部門所属者
その他監査役等



定員

80名（お申込み先着順締め切り）



研修費

正会員／個人会員 ￥13,200-（1名 消費税込）
非会員 ￥16,500-（1名 消費税込）

研修開始日前日までに指定口座にお振込みください。



申込締切日

2026年 3月19日（木） 12：00

この日時以降のキャンセルは承れません。 恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

1. 日鉄物産㈱と㈱キングの企業概要の紹介と両社の監査体制の比較
2. 昨年度の研修会「会社を良くする、社員を救う内部監査とは？」の後の主な個別質問の内容
3. 中小規模企業の監査体制における問題点
 - ・企業トップの考え方
 - ・営業部門の監査への理解
 - ・未整備な監査体制（監査業務と他業務との兼務、不十分な監査人員数、浅い監査経験等）
 - ・そもそも何を監査したらいいのか？
4. 不正が起きるメカニズム
5. 不正が起きやすい職場/会社
6. 意識の二重構造
7. リスクのある場所の認識
8. 最低限、押さえておかななくてはならない監査項目
9. 営業部に行ってもらおう自主監査項目
10. 今後の監査部を背負う皆様へのお願い

※スキルアップ研修会「会社を良くする、社員を救う内部監査とは？」の続編の内容となります。
復習の内容も含まれますので未受講の方でも安心してご参加いただけます。



みなさんに

南谷 忠義 氏

元 日鉄物産株式会社 常任監査役
株式会社キング 顧問

講師

内部監査士／中小企業診断士

講師からメッセージ

昨年度に「会社を良くする、社員を救う内部監査とは？」をテーマに全国4ヶ所（東京、大阪、名古屋、博多）にて計6回の研修会の講師を務めさせて頂きましたが、講義後の個別質問において「当社は監査の専従部員が2名程度しかいないが、今後どのようにしたら効率的な監査が実行できるのか？」といった質問が多数寄せられました。大手企業の中には監査部員を数十名擁する企業がありますが、中小規模企業では経費等の問題で2～3名程度の監査部員を配置しているのが一般的です。しかしながら企業規模にかかわらず不正等の不適切な処理は一掃しなければなりません。

では、現実的にどうすればいいのか？研修会に参加して頂く皆様と一緒に「中小規模企業における効率的な監査のあり方」を追求していきたいと思います。

今回の研修会が少しでもそうした疑問に対する解決策のヒントになればと考えております。当日は皆様からの質問にも積極的に対応していきたいと思います。

【CPE単位】

「3.6CPE単位」が付与されます。⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、CPEを報告される方は、開催後日に配信される「確認メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。

なお、「確認メール」の紛失に関しましては一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

当日の会場でのご注意

当日は円滑な運営のため下記の点にご協力ください。
お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

- テキストは参加証と引換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をお持ちください。
- 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。
- 講義の進行の都合上、タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。
- 会場内での録画・録音はご遠慮ください。

- 会場での対面形式でご参加される方のマスクのご着用につきましては個人の主体的な選択を尊重し、個人のご判断にお任せいたします。

- スマートフォン等音の出る電子機器の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いします。なお、会場内での通話はご遠慮ください。
- キータッチ音が他の受講者の方の迷惑になりますので、講義中のパソコンの使用はご遠慮ください。
- 体調がすぐれない場合はすぐに事務局までお申し出ください。

- ご参加いただいた方には後日「修了証メール」を配信いたします。
CPE申告される方は「修了証メール」を受講証明として最低3年間保存をお願いします。
「修了証メール」開催日から1週間以内はに配信予定です。
未着の際は online-kenshu@iiajapan.com までメールでご連絡ください。

以下の記載事項をご了承いただいた方のみお申込みください。
お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

- ①お申込みはメールでのみの受付とさせていただきます。
- ②**2026年3月19日（木） 12：00** 以降の変更、キャンセルは承れません。
恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。
- ③お申込みを確認次第、参加証・請求証を郵送いたします。
請求書をご確認の上、研修会前日までに指定口座にお振込みください。
- ④研修費の払戻しはいたしかねますので、ご都合の悪くなられた場合は、
代理の方がご出席ください。なお、個人会員の代理出席については、代
理の方ご本人が個人会員でなく、かつ所属企業（組織）が正会員でない
場合、研修費の差額を申し受けますので、ご了承願います。
- ⑤お席の予約等は承ることができませんのであらかじめご了承ください。

お申込みいただいた後、10 日を過ぎても当協会より参加証等が届かない、
もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださ
いますようお願い申し上げます。

【 個人情報の取扱いについて 】

申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために
使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を
事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

お申込み方法の詳細は次ページをご確認ください。

下記の必要事項（件名と①～⑩）を記載のうえ、メールにてお申込みください。

① 研修会名：メールの「件名」に研修会名を記入

【研修会名：第382回スキルアップ研修会】

② 会社名／組織名

③ 所在地（〒から）

④ 電話番号

⑤ 部署・役職

⑥ 参加者氏名（フリガナ） 「記入例：監査 太郎（カンサ タロウ）」

⑦ 受講者メールアドレス

※ 複数名でお申込みの際はそれぞれの方のメールアドレスをご記入ください

※ メールアドレスのご記入は、お間違えのないようご注意ください

⑧ 会員区分：正会員／個人会員：1 名につき 13,200 円（消費税込）

非会員：1 名につき 16,500 円（消費税込）

⑨ 請求書の宛名（会社名／個人名）

※上記の項目は請求書の宛名が会社名である正会員の場合、ご記入不要です

※個人会員でお申込みの方は請求書宛名（個人名または会社名）をご記入ください。

⑩ 参加証・請求書等の送付先名：部署名（部・課・室）・担当者名

※上記の項目は送付先と参加者が同じ場合、ご記入不要です。

【お申込み受付専用アドレス】

moushikomi@iiajapan.com